一甲等職工
一乙等職工
一丙等職工

第八條　前條工料ノ標準ハ物價ノ騰落ニヨリ臨時総会ノ決議ニ依テ定ムルモノトス

第九條　本組合ノ事務所ニハ組合員名簿ヲ設備シ之レニ組合員ノ住所、氏名及其ノ等級ヲ記載シ（費用職課ノ等級共）置キ変更アル毎ニ之レヲ訂正スルモノトス
其ノ加入又ハ退去アル場合ニモ亦記入又ハ削除スルモノトス

第十條　本組合員ニシテ造船請負ヲナスモノハ総テ造船ニ関スル法律規則ヲ遵守スベキモノトス

第十一條　本組合員ニシテ造船ノ請負ヲナシタルトキハ請負金及請負金受渡ノ方法絵図面仕様書落成期限等ヲ明記シ其依頼者ト約定シ置クモノトス

第十二條　本組合員ハ請負工事未成中ニ天災ノ為メ生シタル損害ハ何レニ於テ負擔スルヤヲ豫メ依頼者ト約定シ置クモノトス

第十三條　本組合員ニシテ自ラ材料ヲ供スル造船ノ請負ヲナシタル時ハ総テ相当ノ物質ニシテ堅固耐久ノモノヲ撰用シ時々依頼者ノ撿定ヲ受クルモノトス

第十四條　本組合ハ一己ノ利慾ヲ逞フスル為メ他人ノ得意先キニ羅込ミテ仕事ヲナシ若クハ他人カ請負約定取極メ中ナルコトヲ知リテ低下ノ請負ヲ申込ム等他人ノ妨害トナルヘキ所為アルヘカラス

第十五條　本組合員ハ頭取ヨリ指定シタル書式ニ準シ毎年一月七月両度其前半期間ノ事蹟ヲ詳細ニ記載シ其月十五日迄ニ事務所ニ差出スヘキモノトス

第十六條　本組合員ニシテ年期徒弟ヲ養成スル時ハ本業ノ外相当ニ修学ノ便ヲ與ヘ又其工料ヲ得ルニ至リタル時ハ必ス相当ノ分配ヲ與フルモノトス

第十七條　本組合員ノ徒弟ニシテ年期中故ナク脱走スルカ又ハ不都合アリテ放逐シ

タル時ハ親方ヨリ其旨事務所ニ届出ヘシ頭取ハ之ヲ組合一般ニ報告ス其ノ報告ヲ受ケタル者ハ旧親方ノ承諾ヲ得スシテ雇入ルヽコトヲ得ス

第十八條　本組合員ノ徒弟ニシテ年期充テ且ツ卒業シタルモノハ其氏名ヲ親方ヨリ事務所ニ届出ヘシ頭取ハ之ヲ組合一般ヘ報告シ需要ノ便ニ供スルモノトス

第十九條　雇主又ハ依頼者ニ於テ故ナク工料請負金ヲ支拂ハサル時ハ其旨事務所ヘ申告スヘシ
頭取ハ申告者ニ代ハリテ其請求ヲナスヘキモノトス
若シ請求聴セサル時ハ其旨組合一般ヘ報告シ其者ニ対スル一切仕事ヲ拒絶セシムルモノトス

第二十條　本組合員ハ常ニ本業ニ関スル技術ニ注意シ之カ利害得失ヲ研究シ力メテ仕事ヲ精確ニシ公私ノ信用ヲ保ツヘシ

第二十一條　本組合員ハ就業ノ際常ニ票札ヲ携帯シ組合員タルノ資格ヲ證スヘキモノトス
票札ノ雛形左ノ如シ

裏　巾一寸　二寸二分

第何号 組合員之証 住所 氏名

表

東京造船職 組合事務所 印

右ノ票札ハ実費ヲ以テ頭取ヨリ交付スルモノトス

第四章　役員ノ撰挙法及ヒ権限

第二十二條　本組合ニ左ノ役員ヲ置クモノトス
一　頭取　一名
一　副頭取　二名
一　會計　一名